

熊本県消防学校

新校舎で初めての卒業生!



胸ふくらませでの入学式



1日は朝礼から始まる



救急訓練



授業も真剣なまなざしで



熊本県消防学校が本年四月、熊本市横手町千原台から、上益城郡益城町惣領に新築移転しました。

この移転は、近年の教育需要の増大や教育内容の多様化に対応するためです。新学校は広々とした託麻ヶ原の中央にあり九州縦貫道の西側、整然と建ち並ぶ工業総合団地に隣接して、阿蘇連山を一望することができます。

このほど、新校舎の初めての卒業生、初任科二十四期生三十三人が、日夜の厳しい訓練にもたえ、地域住民の期待にこたえる消防士をめざし希望に燃えて巣立ちました。